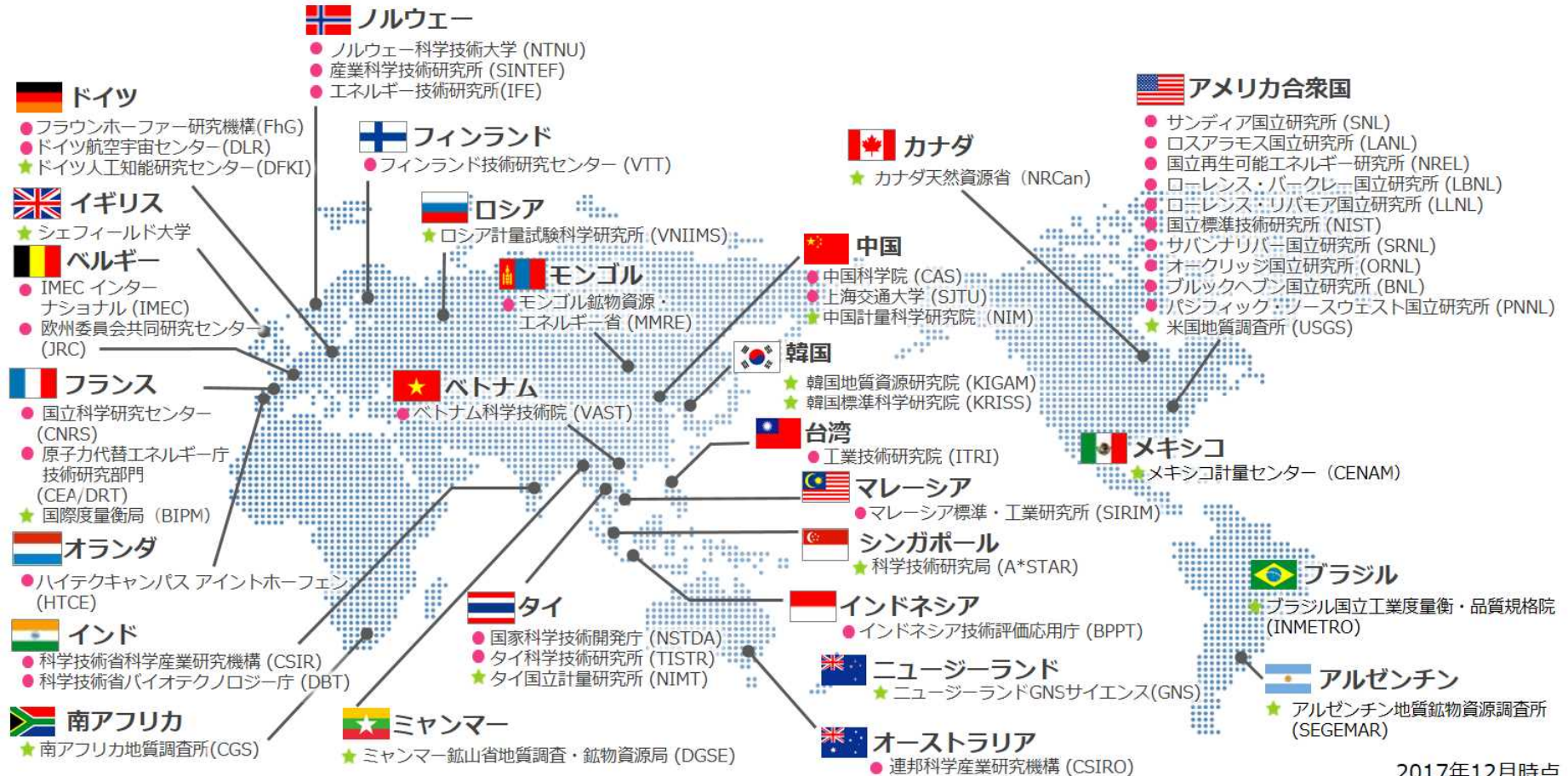


- アジアでのネットワーク強化と共に各国の主要研究機関と協定を締結し、2国間の協力関係(研究コンピタンスの相互補完)を強化。
- 産総研をハブに国際的な研究協力ネットワークを形成し、地球規模の課題に取り組むSustainable Developmentな体制を構築。
- 産総研の総合力を活かしたアジア人材ハブを含め、外国人材の活躍の場を提供すると共に、外国人受け入れ環境整備等を推進。
- 安全保障輸出管理体制の強化、管理の徹底。

● : 外国主要研究機関と包括研究協力覚書を締結。

★ : 特定の研究分野に関する個別研究協力覚書を締結(一部抜粋:個別研究協力覚書一覧を参照)。



2017年12月時点